令和元年度 まちづくり活動助成 活動視察レポート

## 団体名:大幸東団地ふれあいひろば

活動内容:「だべり ing」食べながら、だべりながら、多世代交流しよう!

日 時:令和元年10月8日(火)10時00分~14時00分

場 所:大幸東団地集会所 洋室/和室

巨大団地大幸東団地は、近年世代間交流が希薄になり、高齢者の孤立化が進んでいます。災害等が起き た時の為にも、普段から住民同士の顔の見える関係作りが重要であり、定期的に住民交流の場を提供 し、多世代交流・多文化共生のコミュニティーを作ることを目指しています。

## ■活動の内容■

◇団地住民の交流をはかるために、月に2回団地内の集会場で「だべり ing」の会を開催しています。 午前中に開催した『団地の防災を考える』には、台風が近づいてきているというタイムリーな話題で 盛り上がりながら、もし水が出なくなったらどうするか・停電に備えているか等のテーマでざっくば らんな感じでおしゃべりしながら進められました。

午後からは、穏やかな時間が流れるティータイムの中で歓談しながら、昔の歌を歌いました。 メンバーの一人がコピーしてきた歌詞カードを参加者全員に配布し、その歌の由来や、戦後の話に 花を咲かせた後で、皆で3曲を合唱しました。

参加者の皆さんも青春が帰ったようだと盛り上がっておられました。

○告知も毎回しっかりされており、団地内の各棟の1階の掲示板に張り出してあり、また近隣のスーパーにも貼ってありました。団地内の高齢者間の交流の場としては、とても良いきっかけになっていると思われます。

ただ団体の当初の目標である多世代交流となるようなイベントを企画して定着させるため、今後は 無理のない範囲の回数にして、若い世代も参加しやすい企画など毎回のイベントの中身も変えながら 告知するなどの工夫があるともっと実のある取り組みになるのではないかと思いました。





